

ELOTES IS3

自動検査用1チャンネル渦流探傷装置

ELOTES IS3ユーザーインターフェース

分かりやすいアイコンとキーパッド
6言語対応：英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スウェーデン語、スペイン語
独立したオフセットボタンとリフトオフ補正ボタン
プログラム可能なファンクションキー
サブメニュー1段階のみを用い直感的に操作可能
ローター回転数制御（10段階/トルク補正/900 rpm～2700 rpm相当）

プローブコネクタ

11ピンフィッシャーソケット（8ピンフィッシャーコネクタ対応）

アクティブプローブ補正

最適な信号を得るためのプローブ応答信号の自動補正

検査周波数帯域

10 Hz～12 MHz
（連続的に調整可能/水晶振動子共振/Hz, kHz, MHz単位表示）
ドライブ電流を2%刻みで変更可能（100%のとき+/-10 V、最大電流0.3 A）

ゲイン

プリアンプ0～60 dB（0.5 dB刻み/100 kHzまでは0～40 dB）
メインアンプ0～60 dB（0.5 dB刻み）
軸方向アンプ0～20 dB（1 dB刻み）
自動プリアンプ/自動ゲイン

位相

0°～359.5°（0.5°刻み/刻み幅可変）

フィルタ

ローパス（LP）1.3 Hz～10 kHz（40段階）
ハイパス（HP）0 Hz～10 kHz（40段階）
バンドパス（BP）0 Hz～10 kHz（LPとHPの組み合わせ）
選択可能な自動ローターフィルタ
HDフィルタ（ローター使用時に割れと腐食といった欠陥判別を可能にする）

液晶ディスプレイ

長寿命LEDバックライト、120 mm x 89 mm
気温補正付きコントラスト設定
320 x 240ピクセル、リフレッシュレート75Hz
毎秒22万データサンプル数、信号遅延なし
信号の100%フルスクリーン表示（メニュー表示時も89%の領域で信号表示）
視野角80°

ディスプレイモード

インピーダンス面/点表示（X/Y、全プローブで可能）
タイムベース/スイープ表示（Y/t）、5ミリ秒～60秒（17段階）、同期
デュアルスクリーンモード（X/YとY/tの同時表示）
参照信号のバックグラウンド表示
グリッドサイズ2種類（濃度可変）
表示レンジ可変（X/Y中央、X/Y中央下、X/Y中央右）
ゼロ点の自由移動
自動トリガ（ローター使用時）
同時信号表示（2周波使用時）
パルスステンス0.1秒～70秒（12段階）
信号保存表示（手動消去または自動消去[2秒～80秒]）

ゲート/アラーム

アラーム（ランプ点灯/ブザー）
全ディスプレイモードで可能（インバート[逆]ゲートあり）
3種類（+Y、ボックス、サークル+Y）

パラメータ設定/画像保存

99個のユーザ設定をプログラム、保存、呼出可能
アプリケーションごと推奨初期パラメータセット（上書き不可）
32個の画像とパラメータ設定を保存可能
パラメータ設定と画像は英数字で命名可能
XとY信号の長時間記録（ストリップチャート/20秒～24時間）
/9万データ点[最大・最小値]を包絡線でデータロスなく記録可能
保存データ保持（バックアップバッテリー）

インターフェース

デジタルI/O信号、テストイネーブル入力、閾値アラーム出力、レディー出力、
外部24 VDC電源（5ピンM12サイズコネクタ）

環境条件

動作気温 -20°C～50°C（最大湿度85%、結露なし）
保管温度 -30°C～80°C（最大湿度85%、結露なし）

寸法と重量

高さ×幅×奥行き 180 mm x 199 mm x 62 mm
重量 1.2 kg

電源

外部24 VDC電源（5ピンM12コネクタ）が必要



- 動的/静的両対応1チャンネル検査装置
- 検査周波数10 Hz – 12 MHz
- 大画面/かんたんUI/X/YとY/t信号表示
- 保護等級IP54。自由度の高い固定手法
- 必要な機能を全て詰め込んだ低価格インライン装置

ローマン・ジャパン株式会社

〒144-0051 東京都大田区西蒲田7-26-11 Flos蒲田10階

Tel: 03-6715-9007

<http://www.rohmann.co.jp>

Fax: 03-6715-9009

Email: sales@rohmann.co.jp

製造ラインへかんたんに投入可能な インライン渦流探傷装置

最小限の投資で最大限の品質向上効果

製造ラインへのシンプルな統合

ELOTTEST IS3は自動検査タスクのために開発された1チャンネル渦流探傷機器です。本製品は保護等級IP54を持ち、自動ネジ検査装置といった製造ラインへ直接投入することが可能です。既存のシステムへ最小限の追加費用で統合することができます。10 Hzから12 MHzの検査周波数帯域、ユニバーサル信号フィルタ、I/Oインターフェースを備え、高速割れ検査や材料選別において本製品は非常に有効な検査手段を提供します。

高速・高精度 異材判別

インラインでの異材判別スピードは最大で毎秒120個(!)にもものぼります。

低コスト

1チャンネル1周波というシンプルな機能に絞り込むことでコストを抑えました。

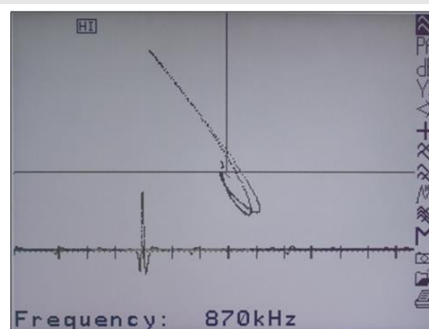
スリーブと回転体の半自動検査



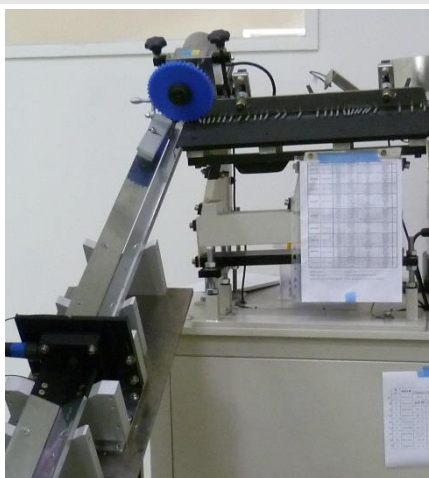
手動器と完全自動機のギャップを埋める、コンパクトなモジュール組み立て式システム

- 机上型、重量約15 kg、220 V電源、SPSスピンドル回転数 600 rpm (オプションで調整可能)、軸方向検査スピード 1から100 mm/sec (オプションで高速化可能)
- 検査体サイズ: 径5 mmから20 mm、長さ15 mmから120 mm (スパイクに固定可能)、心押台 (オプション、検査体を両端で固定可能)
- 検査タスク: 回転体側面の表面欠陥検査
- オプション: フットスイッチ、心押台 (手動/自動)、オートメーションとの統合 (例: ロボット)、リンク機構、第2軸 (曲線移動機構)

回転体のシンプルな1チャンネル検査



異材判別



- シンプルな1チャンネル1周波異材判別。
- スルーフィードに設置したコイルもしくはセンサによる判別。
- 超高速検査が可能。

様々な部品検査実績

